

## 結成までの経緯

1966年の運命的な出会い

1966年6月5日、偶然の巡り合わせが起きました。ベニー・アンダーソン率いるヘップ・スターズと、ビヨルン・ウルヴァース率いるフーテナニー・シンガーズのバスが田舎の交差点で出会ったのです。その日、フーテナニー・シンガーズはリンクシヨールピングでのパーティに出演する予定で、ビヨルンはヘップ・スターズをその後のコンサートに招待しました。コンサートの後、二つのグループは再び集まり、特にビヨルンとベニーはすぐに意気投合しました。二人はビートルズの曲と一緒に演奏し始め、その夜の会話から新しい友情と協力関係が生まれました。

数週間後、二つのグループは再び道が交差し、ヴェステルヴィークでのコンサートで友情が深まりました。コンサートの後、ビヨルンとベニーはモータールのバーで長時間話し、音楽への情熱を共有しました。ビヨルンはその時をこう振り返ります。「ベニーと話し始めると、彼の考えが自分自身の声を聞いているような感じがしました。我々はこれから自分たちのグループのためにすべての曲を作るべきだと感じました。他人の曲を演奏するだけでは満足できなかったのです。その夜、我々は一曲作り始めました！」。

ビヨルンはベニーを家に連れて行き、両親の家の地下室で作業を続けました。夜明けまでに、二人の最初の曲「Isn't It Easy To Say」が完成し、新しい作曲チームが誕生しました。この曲は1966年の秋にヘップ・スターズによって録音され、アルバム『Hep Stars』に収録されました。同じ頃、フーテナニー・シンガーズも「Blomman」（花）という曲のセッションにベニーを招きました。この曲はアルバム『Många Ansikten』に収録されています。

友情から協力へ

1966年の夏、ベニーとビヨルンは何度か会い、その友情は強力な協力関係に発展しました。しかし、当時ベニーは歌手兼作曲家のラス・バーゲンとも組んでおり、ヘップ・スターズや他のアーティストのためにいくつかの曲を共作していました。1969年、彼らの曲「Hej Clown」がメロディ・フェスティバルで演奏されましたが、決勝には進みませんでした。